2022 年 7 月 27 日
（1 次訂正 7/31 18:15）

選手・関係者各位

全日本学生テニス選手権大会
大会本部

運営側への虚偽申告をした者への罰則
及び大会期間中に感染者が出た場合の対応について

① 2022 度全日本学生テニス選手権大会において健康管理フォームへの記入、PCR 検査・抗原検査の提出等において虚偽の申告を行った者は、**本年度全日本学生テニス連盟が主催する大会・企画への出場停止及び会場への立ち入りを一切禁止とする場合があります。**

② 大会期間中感染者が出てしまった場合、以下の様な対応を取らせて頂きます。
感染が判明した選手→全種目の棄権
濃厚接触者→5 日間の自宅待機。
濃厚接触者の疑いがある方→PCR 検査又は抗原検査を受け、結果が出るまで試合停止。濃厚接触者と判明してから２４時間以内に陰性証明の提出を義務とする。
また、大会期間中に発熱や体調不良を感じた場合、以下の Google フォームへのご回答をお願い致します。
https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdBTIE2jsXU5F_5lfMT1psUB6jN4j09w-S2ndaqn2bswb0kgA/viewform?usp=sf_link
必ず体調不良及び発熱を確認した当日中にご回答頂くよう、宜しくお願い致します。

また、以下の 2 点も守っていただくよう、宜しくお願い致します。
・保健所などでの判断が難しい場合は、別紙東京都のチェックリストで判断してください。
（https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/iryo/kansen/corona_portal/shien/coronamidika.files/checklist3.pdf）
・感染者、濃厚接触者がでた大学は、ただちに学連事務局 gakuren.gimukyoku@gmail.com にご連絡ください。

新型コロナウイルス感染拡大が加速する中、運営メンバー一同、感染者を抑え安全な大会運営実現に向け精一杯努めてまいりますので、大会に参加される皆様の感染対策へのご協力を心よりお願い申し上げます。

以上